

# 國際經濟週報

新新聞聯合社發行



121 (No.481)

昭和四年四月三十日發行

第十卷 第三十號

(大正九年十月九日第三種郵便物認可)

## 電氣銅昂騰と其の前途

消費状態は良く同業の協調整し

ニューヨーク 三月三十日(土)

銅は目先依然として好望である。しかし有力な當業者を歴訪してその意見を叩いた所、彼等は相場も最早此の邊が頂上ならんといつてゐる。或は近い將來に若干の反動が来る可能性が見える云ふ者もある。これも亦一理あるやうである。何となれば相場の昂騰は代用品の利用を誘發するからである。過般相場が二十セントに達したときに一部の大消費家は銅の代用品の研究を始めた。而して最近益々此傾向が著しくなつて來た。銅製品の製造家が調べたところによると彼等の顧客は既に代用品を使ひ始めてゐる。

最近或る有力な金屬製品製造業者は從來使用してゐた銅の合金を廢めて他の金屬を使用するに決したといふことである。これと同様のことが追々諸所で行はれるに相違ない。銅の相場が若干反落しても産銅會社の収益は引續き多額に上るであらう。而してそれ等會社の株式は依然として株式市場の花形株たるを失はぬであらう。アナコンダ銅山會社の収益は一株當り二十ドル以上上ると報ぜられてゐる。而もこれは銅の相場が二十セントとしての計算である。他の産銅會社も大體同様である。殊に大會社は生産費が安く上るだけ、それだけ儲けが多いわけである。

### 相場は天井か

#### 騰貴原因如何

ニューヨークの電氣銅は本年首め十六セント四分の三であつたのが僅々三ヶ月の間に七セント以上も暴騰して廿四セントと云ふ戦時以來の高値となつた。これを昨年三月末の相場(十四セント八分)に比べると實に七割強の奔騰である。銅は今や世界の商品界の寵兒となつてゐるが、然し相場ももうこの邊が天井ではあるまいか。その點に就きニューヨークではどう見てゐるかを電報で照會したところ右の如き返電があつた。

### 實勢は強硬

この電報にある通り、相場はもうこの邊が絶頂であるかも知れない。しかしながら此の際に銅相場騰貴の原因について二、三の點を研究して見やう。

### 英國歲出入額

イギリス大藏省發表、廿一日を以て終る一九二八—二九年度一般歲出入總額及び剩餘金は左の如くである。(單位千磅)

歳入	八六、〇〇〇	歳出	八三、〇〇〇
剩餘金	三、〇〇〇	歳入	八六、〇〇〇
		歳出	八三、〇〇〇
		剩餘金	三、〇〇〇

尚ほ右の外に一九二七—二八年度繰越剩餘金が四百萬磅餘りあるの、剩餘金合計は二千二百萬磅となるが右は一九二九—三〇年度の地方稅輕減基金に充當される事になつてゐる。

(備考) △印不足(單位百萬磅)

これで見ると生産高は昨年初めよりも大分増してゐる。これは相場が上がるにつれてこれまで限産をしてゐた銅山會社が生産増加をはかつてゐるからである。銅山會社は相場が十五セントになつたら充分採算がされるのであるからそれ以上になると職工の賃銀を増加し、労働者を増し、全能力の作業をやる。然しそれでも尚ほ需要の急増に應じ切れないのである。

所て需要の方を見るにヨーロッパ方面も可なり旺んに買つてはゐるが何と云つてもアメリカ内地の需要が多い事が目立つてゐる。内地の買物が多いのは從來當座買ひの方針をたつてゐた消費家が在荷漸減の形勢を見て遽かに手當を急いだ爲めて、産銅會社は既に六月末渡しの品まで賣り切つてゐるといふ情報がある。従つて期近物は極度に品拂底を告げ昨今の如き高値でも容易に手に入らぬ状態になつてゐる。(以下次頁へ續く)

### 米國對支輸出額

ワシントン 三月廿五日(月) アメリカ商務省發表、本年二月中のアメリカ對支主要商品輸出高は左の通りである。(單位千噸)

品別	本年累計	前年同期
鐵力	一、〇一四	七、九三三
亞鉛引鐵板	七、七〇〇	六、四七二
葉卷煙草	九、九二二	六、四七二
巴拉フィン	六、〇〇〇	二、一七二
燈用石油	四、八四四	四、四三三
小麥粉	四、八三三	三、八三三
鐵力	一、〇一四	七、九三三
亞鉛引鐵板	七、七〇〇	六、四七二
葉卷煙草	九、九二二	六、四七二
巴拉フィン	六、〇〇〇	二、一七二
燈用石油	四、八四四	四、四三三
小麥粉	四、八三三	三、八三三

品別	本年	前年
鐵力	一、〇一四	七、九三三
亞鉛引鐵板	七、七〇〇	六、四七二
葉卷煙草	九、九二二	六、四七二
巴拉フィン	六、〇〇〇	二、一七二
燈用石油	四、八四四	四、四三三
小麥粉	四、八三三	三、八三三

### 本號索引

電氣銅昂騰と其の前途	一三、一三三
二月中の對支別輸出額	一三、一三三
ラヂオ・コーポレーション	一三、一三三
國際電話電信會社合併	一三、一三三
二大銀行又復合併	一三、一三三
株式市場の暴落	一三、一三三
株式出來高八百萬株	一三、一三三
コールドマナー二期	一三、一三三
準備局の資金統制力擴充策	一三、一三三
三月中の株式債券出來高	一三、一三三
日本の木材關稅反對運動	一三、一三三
二月中の精銅輸出高	一三、一三三
同對日鐵類輸出高	一三、一三三
石油減產決議	一三、一三三
米國	一三、一三三
歐洲	一三、一三三
英國	一三、一三三
獨逸	一三、一三三
印度	一三、一三三
馬來	一三、一三三
爪哇	一三、一三三
支那	一三、一三三
日本	一三、一三三
世界	一三、一三三

(每週一回土曜日發行・每號十頁)

A4 8

昭和四年三月廿四日—三十日發信

### 電氣銅昂騰と 其の前途

#### 諸工業の銅消費

この内地筋の買物には多少思惑分子が含まれてゐることは疑ひがないが、しかし實際に消費する額が増加してゐることも動かせない事實である。その原因はアメリカの繁榮乃至生活程度の向上にあるアメリカ産業の繁榮に伴つて電力の生産高は次の如き増加を示してゐる。

一九二〇年	三,五五〇,〇〇〇,〇〇〇
二五年	五,八七〇,〇〇〇,〇〇〇
二七年	八,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
二八年	六,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇

これにつれて發電機、電線等の製造が増加したことはいふまでもなし。

又國民の所得増加に比例して電氣焔爐、電氣アイロン、電氣洗濯器等々家庭内の電化が始まる。

これが仲々大きいものである。又建築が盛んになる。ラヂオ、電話自動車の需要が増加する。これ等の製造にはみな銅が必要なのである。今工業別に銅の消費高を調べて見るに次の如く増加してゐる。

電氣機械	自動車	建築	輸出品
一九二〇年	一,七〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
二五年	一,八〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
二七年	一,九〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
二八年	一,九〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇

右表の電氣機械は發電機、モーター、配電盤等電信電話線、送電線、電車の架線、その他のワイヤを含まない。これを入れて合計すると一九二七年は約四十萬トン(アメリカ合衆國銅生産高の約五割)となる。本年はもつと増してゐるにちがひない。

尙ほ自動車の方に就いていふに、最近銅眞鍮研究協會の發表によると、自動車工業は一ヶ年約二億萬ポンド(十萬トン)以上の銅を消費する。所て乗用自動車一臺の製作には平均約四十五封度の銅を使ふのである。フォードでも従前は二十五封度ほど使つてゐた。然し一昨年來賣り出されてゐるフォードのA型は従來のT型に比し約五封度多く使ふさうである。これは實に二割の増加である。往年のT型はアメリカ乗用自動車約二千萬臺の四割七分を占めてゐた。これがA型に代つて代られるとしたらそれだけでも銅の消費は夥しい増加となる。現にフォードは三月一日から一日七千五百臺の生産をするプランを立てゝゐると云ふ。

#### 同業協調の効果

なほ茲に注意すべきはアメリカには銅協會及び銅輸出會社と云ふ有力な同業團體があつて相場の安定に努力してゐることである。銅協會はアメリカ主要産銅業者の殆ど全部を網羅し銅の消費及び販賣に關する凡らゆる情報や統計を蒐集して會員に頒布し會員をして生産販賣上の方針を誤らしめないやうにしてゐる。又銅輸出會社はアメリカの銅生産額の九割を占める會社を加盟せしめ、その輸出の圓滑と安全を圖ると共に公定相場等を定めて價格上の統制をとり、外國市場に於ける銅の投機を除去して相場場の下落を防ぎ販路の確保に努めてゐる。

右の如く實勢が良好な上にかう云ふ有力な同業團體の統制があるから假令銅の相場に近く反動が來るとしても急激なる下落は先づないと思ふべきであらう。恐らく漸次ノーマルな値頃に復歸し、そこで安定することゝなるものと思はれる。

#### 米國經濟界

##### ラヂオ・コーポレーション

國際電話電信會社合併  
ニューヨーク 三月廿九日(金)

アメリカのラヂオ・コーポレーション(Radio Corporation of America)並に國際電話電信會社(International Telephone and Telegraph Co.)は本日共同聲明書を以て、今回アメリカに於ける通信連絡の發展を目的として合同するべしと兩會社の間に假協定を締結された旨發表した。

尙ほ右の聲明書中には過般イギリスに於て東方電信會社、聯合電信會社並にマルコニー無線電信會社を合して單一の電信會社を組織し通信連絡の統一管理を計つた例に鑑みアメリカでも同様の方針を執る事を利益と認められた結果である旨を力説してゐる。

備考) 國際電話電信會社は一九二〇年創立昨年三月マツケー・システムを合併して西半球に於ける通信網を完成した。現在同社の支配下に在る主なものは左の如くである

- ポスター・テレグラフ
- (アメリカ内陸線)
- コンマリーシャル・ケーブル
- (大西洋横斷海底線)
- コンマリーシャル・パシフィック
- コンマリーシャル(太平洋横斷海底線)
- オーラル・アメリカン・ケーブル
- (北、中、南聯絡海底線)

其他中南米及スペインの電話電信事業を獨占してゐる。又ラヂオ・コーポレーションは西半球に於ける無線通信を獨占してゐる大會社である。

#### 〇ニューヨーク最古の 二大銀行合併

ニューヨーク 三月廿九日(金)

ニューヨークのケミカル・ナショナル銀行(Cheical National Bank)とユニナイテッド・ステイツ・モーゲージ・エンド・トラスト・カムパニー(United States Mortgage and Trust Co.)とは今回合同することとなつた。その合同總資産は四億ドルに上ると。因にこの兩銀行はニューヨークで最も歴史の古いものなのである。

#### 株式及金融

##### 紐育株式市況

諸株の甚しき暴落  
ニューヨーク 三月廿五日(月)

本日のニューヨーク株式市場は過去數ヶ月に稀に見る大暴落を演じた。市場は最近二、三日間兎角軟調且つ神經過敏の狀を呈してゐたが本日に至りコール・マネーが一時一割四分といふ一九二〇年來の高率を唱へたことに因つて愈々最後の止めを刺され、素人筋はこれまでの儲けの幾分でも残して置かうと必死の賣り逃げを試み、たんに諸株は甚しき暴落を見せた。一方軟派は莫大な利益を擱んだ。諸株は五ドル乃至十五ドルの慘落を見せ、最近市場の寵兒となつてゐる銅株すらもアナコンダの十一ドルを筆頭に何れも急落を演じた。尙ほ本日の取引出來高は約五百五十萬株といふ巨額に上つた。

▲全株式何れも大暴落  
出來高八百萬株突破▼

ニューヨーク 三月廿六日(火)

廿五日(月)一割四分といふ高率に達したコール・マネーは本日更に硬化して一割五分を現出し投げ物浴々として止まず、爲にアメリカ全國に散在する幾千の株式店に立籠る思惑屋は何れも全く沈黙し最近最も強調を呈した株式が猛烈な投げに他愛もなく奔落して行くのを放心せる如く眺めてゐるのみで陰慘の氣は全國に満ちてゐる。而してアナコンダ銅株の如き廿一日(木)に百七十五ドルを唱へたものが百四十七ドルといふ安値に落ちた。その他殆ど全株式何れも大暴落を演じた。取引出來高は正午までに既に六百萬株を突破した。

(後報) チッカーは二時間の大遅延を演じ取引出來高は前後場を通じて八百萬株突破といふ史上未曾有の巨額に上つた。尙ほ投げ物は引際まで續いたが大引に至つて諸株は急反撥を演じた。

▲急激に人氣回復  
各種株式の急反撥▼

本日のニューヨーク株式市場は前日の大崩落の反動として朝來急反撥を演じ多數の主力人氣株は五ドル乃至七ドル方急騰した。これは株式資金の手詰りが幾分緩和されたためである。午後には市場は全く強氣屋の牛耳る所となり、その結果各種の株式に亘つて三ドルから二十ドルの昂騰を見た。斯くて昨日十一ドル方暴落したアナコンダ銅株は十六ドル以上はね返しスチール株も五ドル以上反撥した。

引際の氣配も強硬である。ウォール街の人氣回復の主因は昨廿六日思惑資金拂底のためコール・マネーが二割以上に暴騰せんとする氣勢を示した時、金融市場に多額の資金を供給したナショナル・シチー銀行が「必要あらば金融市場援助の方針を繼續すべし」と聲明したためである。

因に本日の諸株出來高は概算約五百五十萬株に達した。

##### 石油株の大活躍

今週のニューヨーク株式市場は大波瀾を演じた。金融の逼迫、引續く聯邦準備局の會議に對する不安、諸銀行のアクセプタンス・レート引上げ等積る悪材料に廿五日(月曜)は一齊に暴落、特にこれまで活況を呈しゐた諸株は六ドル乃至十五ドル急落した。翌廿六日(火曜)にはコール・マネー二割に暴騰の結果、各方面の投げ物は相場の如何を顧みずして殺到し、主力株は五ドル乃至三十ドル慘落、取引出來高は八百二十萬株といふ空前の巨額に達した。

其の後コール・マネーは一割五分に下り、且つ諸銀行がコール・マネー二割以上の騰貴を防がんとする方針に出たので、銀行のアクセプタンス・レートが下つた爲め、諸株は猛然撥返した。特に銅株、石油株が大活躍を演じたが石油株暴騰の原因は石油減産會議開催の結果である。

證券市場は引續く金利高に下落外國公社債も區々である。





場相花棉

Table of cotton market prices. Columns include dates (March, May, July, September, November), grades (e.g., 五月限, 七月限), and prices. Includes sub-sections for '糸綿阪大' and '米棉十鏡'.

場相絲生

Table of raw silk market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections for '日本糸日' and '機織太一番'.

場相糖砂

Table of sugar prices. Columns include dates, grades (e.g., 三月限, 五月限), and prices. Includes sub-sections for '育紐' and '糖(白糖B級)'.

場相護護

Table of wool and other textile market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections for '育紐' and '場相脂油'.

場相麥小

Table of small wheat market prices. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections for '古俄市' and 'グツペニウ'.

産特連大

Table of various commodities including soybeans, oil, and silver. Columns include dates, grades, and prices. Includes sub-sections for '大豆', '油豆大', '票銀', '粉麥小海上', and '米期阪大'.

昭和四年三月廿四日—三十日發債

為替及銀塊

英國為替市況

今週の外國為替市場に於ては米英為替は割合に手堅い。ヨーロッパ大陸為替中オランダ為替は同國中央銀行割引率引上げにより浮動したが、その他の動きは引續き少シ。支那為替は浮動。日本為替は手堅い。

英蘭銀行金移動週報

Table with columns for London and March 28th (Water). Rows include gold inflow, gold outflow, and net gold flow.

倫敦銀塊市況

今週の市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

サムニル・モンタギュー商會

今週インドからの引合ひは増加したが、然しバザール思惑筋は相場が騰貴すれば餘り追隨しようとはしなかつた。主な買手は支那であつた。今週の市場は概して供給薄であつた。これはアメリカが賣物と同時に買物をも出したためである。尤も支那筋も高値では若干の轉賣物を出した。

▲モーカツタ・ゴールドスミッド商會 市場の主な買手はインドで

支那からの賣物は直ちにこの方面に消化された。尤も支那筋は少量買物も出した。アメリカは稍や氣乗りをさせ賣買双方に出動した。

英國金銀塊輸出入額

Table showing gold and silver block import/export figures for the UK in March.

汽船 Vicroyohndia 號

Table listing shipping schedules for the Vicroyohndia ship.

上海圓貨暴騰

今朝の上海金塊市場は寄付から暴騰し更に九時四十分には三百五十五兩となり土曜日大引に比して

日本が實施した木材關稅反對

アメリカ太平洋沿岸の材木商は過般日本の議會がアメリカから輸入する雜木に對し差別的關稅を課する案を可決したといふので大いに憤慨し、斯くてはアメリカの東洋輸出貿易に至大の影響を及ぼす恐れありとなし、當業者全部の間に激して對抗運動を行ひ、日本からアメリカへ輸入する生糸及び茶等に對しても報復的關稅を課するやう政府に申請すべく、右の目的のため運動費を募集しつゝある。

日本が實施した木材關稅反對

なほ近く委員をワシントンに派遣し報復的法案の通過を議會に要求せしめる筈である。因に今回の日本に於ける木材關稅引上げについては既に當業者から國務省に抗議を提出し、國務省は日本政府に抗議したが、この外にオレゴン州選出共和黨上院議員フレデリック・ステイワー氏は國務省に抗議を提出し日本の新關稅は政府が日本の一大シンデケイトを援助する目的の下に作成されたもので右シンデケイトはシベリアの雜木材に對する租借權を有し居り、而もシベリアは右新關稅から除外されてゐるもので日本の遺り口は實に亂暴極まるを稱し、これが報復手段の必要を力説した。

ロンドン正貨積出高

Table showing gold and silver export figures from London in March.

上海圓貨暴騰

約三兩高を示した。一方對日為替は四分ノ三方はね上げ正金建七十二兩八分ノ一、滙豐銀行建七十二兩二分ノ一である。暴騰の理由は一、濟南事件解決に連れ、過去一ケ年の排日も漸く終熄すべき事二、右を見越して商館筋の輸入為替取極めが殺到しつゝある事三、湖南問題に關聯して戰爭の避け難きを豫想しその結果銀高を氣構えて先頃來圓貨を空賣りせる支那人思惑屋が日支關係好轉に連れ買ひ埋めを急いでゐる事その數量は金塊市場のみでも圓貨三千萬圓、イギリス貨百萬ポンドと見積られる。

上海銀塊在荷高

Table showing the amount of silver blocks held in Shanghai in March.

桑港より銀塊積出高

Table showing silver block export figures from Hong Kong in March.

印度通貨週報

Table providing a weekly report on the Indian currency market.

訪露實業團

豫て計畫されてゐたイギリスの訪露實業團は豫定の如く本日ロンドン出發、モスコフへ向つた。一行は總數八十五名でイギリスの主要製造工業及び商業の各方面を代表する人達である。訪露の目的はロシアの經濟狀態を調査し英露貿易打開の途を研究するにある。尚ほ一行はソビエツト政府の賓客として遇せられることとなつてゐる。

條約違反と主張

過般日本の議會を通過せる木材關稅改正については一般アメリカ人の反感を買つたが、就中オレゴン州附近太平洋沿岸の材木商は結束してこれが對抗運動を試みつゝある。

人絹市場の保護

因にアメリカの材木商はアメリカのレイヨン原料及びバルブ類の市場を保護する意味に於て生糸に新關稅を課することは當然である。日本は昨年度に於て三億萬ドルの生糸を輸出しアメリカから千三百萬ドルの木材を輸入しをり、日本が對米貿易に於て一億五千萬ドルの輸出超過であるからこの際アメリカでは自國産業の保護政策から云つても關稅改正を行ふ必要があらうと主張してゐるのである。

官邊て時宜の措置

アメリカ太平洋沿岸材木關係者は今日本議會を通過した新木材關稅率は差別的でアメリカ材木の日本輸出を防止するを目的とするものであると稱し盛に對抗運動を起したのでワシントン官邊でも時宜の措置をさるることになつたが一方ワシントン日本大使館では本國政府の訓令に基き米材等に對する關稅率は他國からの同種競争品に比し決して不公平でないといふ辯明書を發することにやつた。

非公式注意を命令

ワシントン三月廿九日(金) アメリカ國務省は駐日米大使館に訓令を發し日本の材木に對する關稅率増加がアメリカの材木輸出貿易の上に及ぼす影響について非公式に日本政府の注意を促すやう命令するところあつた。

### 金物

#### 米國金物市況

ニユーヨーク 三月廿七日(水)  
 △鋼鐵 製鋼會社は引續き旺んに作業を行つてゐる模様で、これから推して三月の商内は恐らく製鋼業史上空前の多額に上らんと観る向もある。建築用鋼材の引合ひは益々増加しつゝある。  
 △鉄鐵 市況眩り。スベリオル湖地方産原礦の相場は一トんに付二十五セントト昂騰した。  
 △銅 最近の急騰により商内は減退した。消費筋は一般に買物を小口に限つてゐる。目下市場には若干の轉賣物が出てゐるが製銅會社の腰は依然眩りである。  
 △錫 區々。ロンドン錫の反落を眺めて氣配軟弱である。  
 △鉛 強硬。製鉛會社は需要多量を報じてゐる。  
 △亜鉛 需要活潑のため眩りを呈してゐる。

△ニユーヨーク金物相場  
 三月廿五日(月) (ピッツバーグ)  
 鐵鐵第二號鑄物(一トン) 三〇五〇仙  
 ビレット(一トン) 三〇五〇仙  
 スチール・バー(一トン) 一〇五〇仙  
 スチール・シートの(一トン) 一〇五〇仙  
 タンク・プレート(一トン) 一〇五〇仙  
 プラックシート(廿四番同) 一〇五〇仙  
 亜鉛引シート(同) 一〇五〇仙  
 鐵力(一トン) 一〇五〇仙  
 三月廿八日(木) (一トン)  
 海峽錫(一トン) 一〇五〇仙  
 亞鉛(一トン) 一〇五〇仙  
 鉛(一トン) 一〇五〇仙

#### 英國金物市況

#### ○二月中のアメリカ精銅國別輸出高

ワシントン 三月廿五日(月)  
 アメリカ商務省發表、二月中の精銅輸出高は左の如くである。(單位千封度)

輸出總額	一月以降	昨年
合計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
フランス	一、〇〇〇	一、〇〇〇
ドイツ	一、〇〇〇	一、〇〇〇
イタリー	一、〇〇〇	一、〇〇〇
イギリス	一、〇〇〇	一、〇〇〇
日本	一、〇〇〇	一、〇〇〇
内日本	一、〇〇〇	一、〇〇〇

#### ○二月中のアメリカ對日鐵類輸出高

ワシントン 三月廿五日(月)  
 アメリカ商務省發表、二月中の對日鐵類輸出高は左の如くである。(單位千封度)

鐵類	一月以降	昨年
合計	一、〇〇〇	一、〇〇〇
鐵鐵	一、〇〇〇	一、〇〇〇
鋼鐵	一、〇〇〇	一、〇〇〇

#### 英國金物市況

ロンドン 三月廿九日(金)  
 今週の金物市場は落付に乏しくなつた。  
 △銅 電氣銅はアメリカ一段高を移して再び上げ足をこつた。然し標準銅は割合に軟弱である。その主因は仕手關係によるもので、今までは買過ぎとなつてゐたからである。尤も電氣銅が引續き強硬なので底意は眩りである。  
 △錫 内地消費需要は少しく見直したが大陸の方面は開散、アメリカの商内はほんのぼつゝである。底意は引續き眩りであるが、復活祭休日を控へて商内は少しい目先き形勢も見當がつかない。  
 △亜鉛 消費筋の商内少く人氣は以前程引立たない。

#### 製鐵界近況

ロンドン 三月廿五日(月)  
 ▲イギリス 三月の鉄鐵積出高は二月に比し殆ど二倍に達した。然し生産費が増加し而も尙今後増加すべき可能性があるので、クリーヴランド製鐵業者は餘り先物の約定まで行はうとしない。粗鋼の生産高は著しく増加した。然し仕上品の需要は目下のところ、稍や減退の氣味がある。これは復活祭が近付いて來た爲めである。然しなから多くの鋼鐵會社は既に多額の注文を抱えてゐる。

#### 支那全國代表大會

南京 三月廿七日(水)  
 本日的全國代表大會で財政金融に關し次の如く決議した。  
 「目下の財政についてみるに民國十七年(昨年)の全國歳入は四億五千七百萬圓、歳出五億七百萬圓、差引不足五千萬元であつた本年以後は新關稅率の實施により毎年數十萬元の増收ある筈だがこの中から外債を償還せねばならぬ。國家と地方との分配の不統一は軍費の多額及び貨幣制度の紊亂等が原因してゐるが、これを整理し財政の基礎を確立するためには先づ裁兵して軍費を減ずる必要がある。この難關を突破しなければ實際の建設は出來ない。これがため本大會は編遣會議の決議案の實行を促すと同時に新に本大會で決定した根本方針に基き財政の整理と堅實を期すべきことを促す。右決議す。」

#### 支那軍費借款

裁兵公債を擔保  
 北平 三月廿六日(火)  
 南京來電によれば宋子文氏は上海支那銀行團と交渉の結果裁兵公債額面一千二十五萬元を擔保とし七百五十萬元の軍費借款が三月二十日成立しその現金の授受を終つた。各銀行の應募額は中國銀行百四十萬元、交通銀行五十萬元、金城、中南、鹽業、大陸の四銀行

#### 印度物價指數

カルカッタ 三月廿七日(水)  
 インド統計省發表、二月末のインド物價指數は一四四である。之れを過去十二ヶ月に最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである。

過去十二ヶ月	最近十二ヶ月
一九一八年平均	一〇〇
一九一九年二月	一〇二
一九一九年三月	一〇三
一九一九年四月	一〇四
一九一九年五月	一〇五
一九一九年六月	一〇六
一九一九年七月	一〇七
一九一九年八月	一〇八
一九一九年九月	一〇九
一九一九年十月	一一〇
一九一九年十一月	一一一
一九一九年十二月	一一二
一九二〇年一月	一一三
一九二〇年二月	一一四
一九二〇年三月	一一五
一九二〇年四月	一一六
一九二〇年五月	一一七
一九二〇年六月	一一八
一九二〇年七月	一一九
一九二〇年八月	一二〇
一九二〇年九月	一二一
一九二〇年十月	一二二
一九二〇年十一月	一二三
一九二〇年十二月	一二四
一九二一年一月	一二五
一九二一年二月	一二六
一九二一年三月	一二七
一九二一年四月	一二八
一九二一年五月	一二九
一九二一年六月	一三〇
一九二一年七月	一三一
一九二一年八月	一三二
一九二一年九月	一三三
一九二一年十月	一三四
一九二一年十一月	一三五
一九二一年十二月	一三六
一九二二年一月	一三七
一九二二年二月	一三八
一九二二年三月	一三九
一九二二年四月	一四〇
一九二二年五月	一四一
一九二二年六月	一四二
一九二二年七月	一四三
一九二二年八月	一四四
一九二二年九月	一四五
一九二二年十月	一四六
一九二二年十一月	一四七
一九二二年十二月	一四八
一九二三年一月	一四九
一九二三年二月	一五〇
一九二三年三月	一五一
一九二三年四月	一五二
一九二三年五月	一五三
一九二三年六月	一五四
一九二三年七月	一五五
一九二三年八月	一五六
一九二三年九月	一五七
一九二三年十月	一五八
一九二三年十一月	一五九
一九二三年十二月	一六〇
一九二四年一月	一六一
一九二四年二月	一六二
一九二四年三月	一六三
一九二四年四月	一六四
一九二四年五月	一六五
一九二四年六月	一六六
一九二四年七月	一六七
一九二四年八月	一六八
一九二四年九月	一六九
一九二四年十月	一七〇
一九二四年十一月	一七一
一九二四年十二月	一七二
一九二五年一月	一七三
一九二五年二月	一七四
一九二五年三月	一七五
一九二五年四月	一七六
一九二五年五月	一七七
一九二五年六月	一七八
一九二五年七月	一七九
一九二五年八月	一八〇
一九二五年九月	一八一
一九二五年十月	一八二
一九二五年十一月	一八三
一九二五年十二月	一八四
一九二六年一月	一八五
一九二六年二月	一八六
一九二六年三月	一八七
一九二六年四月	一八八
一九二六年五月	一八九
一九二六年六月	一九〇
一九二六年七月	一九一
一九二六年八月	一九二
一九二六年九月	一九三
一九二六年十月	一九四
一九二六年十一月	一九五
一九二六年十二月	一九六
一九二七年一月	一九七
一九二七年二月	一九八
一九二七年三月	一九九
一九二七年四月	二〇〇
一九二七年五月	二〇一
一九二七年六月	二〇二
一九二七年七月	二〇三
一九二七年八月	二〇四
一九二七年九月	二〇五
一九二七年十月	二〇六
一九二七年十一月	二〇七
一九二七年十二月	二〇八
一九二八年一月	二〇九
一九二八年二月	二一〇
一九二八年三月	二一一
一九二八年四月	二一二
一九二八年五月	二一三
一九二八年六月	二一四
一九二八年七月	二一五
一九二八年八月	二一六
一九二八年九月	二一七
一九二八年十月	二一八
一九二八年十一月	二一九
一九二八年十二月	二二〇
一九二九年一月	二二一
一九二九年二月	二二二
一九二九年三月	二二三
一九二九年四月	二二四
一九二九年五月	二二五
一九二九年六月	二二六
一九二九年七月	二二七
一九二九年八月	二二八
一九二九年九月	二二九
一九二九年十月	二三〇
一九二九年十一月	二三一
一九二九年十二月	二三二
一九三〇年一月	二三三
一九三〇年二月	二三四
一九三〇年三月	二三五
一九三〇年四月	二三六
一九三〇年五月	二三七
一九三〇年六月	二三八
一九三〇年七月	二三九
一九三〇年八月	二四〇
一九三〇年九月	二四一
一九三〇年十月	二四二
一九三〇年十一月	二四三
一九三〇年十二月	二四四
一九三一年一月	二四五
一九三一年二月	二四六
一九三一年三月	二四七
一九三一年四月	二四八
一九三一年五月	二四九
一九三一年六月	二五〇
一九三一年七月	二五一
一九三一年八月	二五二
一九三一年九月	二五三
一九三一年十月	二五四
一九三一年十一月	二五五
一九三一年十二月	二五六
一九三二年一月	二五七
一九三二年二月	二五八
一九三二年三月	二五九
一九三二年四月	二六〇
一九三二年五月	二六一
一九三二年六月	二六二
一九三二年七月	二六三
一九三二年八月	二六四
一九三二年九月	二六五
一九三二年十月	二六六
一九三二年十一月	二六七
一九三二年十二月	二六八
一九三三年一月	二六九
一九三三年二月	二七〇
一九三三年三月	二七一
一九三三年四月	二七二
一九三三年五月	二七三
一九三三年六月	二七四
一九三三年七月	二七五
一九三三年八月	二七六
一九三三年九月	二七七
一九三三年十月	二七八
一九三三年十一月	二七九
一九三三年十二月	二八〇
一九三四年一月	二八一
一九三四年二月	二八二
一九三四年三月	二八三
一九三四年四月	二八四
一九三四年五月	二八五
一九三四年六月	二八六
一九三四年七月	二八七
一九三四年八月	二八八
一九三四年九月	二八九
一九三四年十月	二九〇
一九三四年十一月	二九一
一九三四年十二月	二九二
一九三五年一月	二九三
一九三五年二月	二九四
一九三五年三月	二九五
一九三五年四月	二九六
一九三五年五月	二九七
一九三五年六月	二九八
一九三五年七月	二九九
一九三五年八月	三〇〇
一九三五年九月	三〇一
一九三五年十月	三〇二
一九三五年十一月	三〇三
一九三五年十二月	三〇四
一九三六年一月	三〇五
一九三六年二月	三〇六
一九三六年三月	三〇七
一九三六年四月	三〇八
一九三六年五月	三〇九
一九三六年六月	三一〇
一九三六年七月	三一〇
一九三六年八月	三一〇
一九三六年九月	三一〇
一九三六年十月	三一〇
一九三六年十一月	三一〇
一九三六年十二月	三一〇
一九三七年一月	三一〇
一九三七年二月	三一〇
一九三七年三月	三一〇
一九三七年四月	三一〇
一九三七年五月	三一〇
一九三七年六月	三一〇
一九三七年七月	三一〇
一九三七年八月	三一〇
一九三七年九月	三一〇
一九三七年十月	三一〇
一九三七年十一月	三一〇
一九三七年十二月	三一〇
一九三八年一月	三一〇
一九三八年二月	三一〇
一九三八年三月	三一〇
一九三八年四月	三一〇
一九三八年五月	三一〇
一九三八年六月	三一〇
一九三八年七月	三一〇
一九三八年八月	三一〇
一九三八年九月	三一〇
一九三八年十月	三一〇
一九三八年十一月	三一〇
一九三八年十二月	三一〇
一九三九年一月	三一〇
一九三九年二月	三一〇
一九三九年三月	三一〇
一九三九年四月	三一〇
一九三九年五月	三一〇
一九三九年六月	三一〇
一九三九年七月	三一〇
一九三九年八月	三一〇
一九三九年九月	三一〇
一九三九年十月	三一〇
一九三九年十一月	三一〇
一九三九年十二月	三一〇
一九四〇年一月	三一〇
一九四〇年二月	三一〇
一九四〇年三月	三一〇
一九四〇年四月	三一〇
一九四〇年五月	三一〇
一九四〇年六月	三一〇
一九四〇年七月	三一〇
一九四〇年八月	三一〇
一九四〇年九月	三一〇
一九四〇年十月	三一〇
一九四〇年十一月	三一〇
一九四〇年十二月	三一〇
一九四一年一月	三一〇
一九四一年二月	三一〇
一九四一年三月	三一〇
一九四一年四月	三一〇
一九四一年五月	三一〇
一九四一年六月	三一〇
一九四一年七月	三一〇
一九四一年八月	三一〇
一九四一年九月	三一〇
一九四一年十月	三一〇
一九四一年十一月	三一〇
一九四一年十二月	三一〇
一九四二年一月	三一〇
一九四二年二月	三一〇
一九四二年三月	三一〇
一九四二年四月	三一〇
一九四二年五月	三一〇
一九四二年六月	三一〇
一九四二年七月	三一〇
一九四二年八月	三一〇
一九四二年九月	三一〇
一九四二年十月	三一〇
一九四二年十一月	三一〇
一九四二年十二月	三一〇
一九四三年一月	三一〇
一九四三年二月	三一〇
一九四三年三月	三一〇
一九四三年四月	三一〇
一九四三年五月	三一〇
一九四三年六月	三一〇
一九四三年七月	三一〇
一九四三年八月	三一〇
一九四三年九月	三一〇
一九四三年十月	三一〇
一九四三年十一月	三一〇
一九四三年十二月	三一〇
一九四四年一月	三一〇
一九四四年二月	三一〇
一九四四年三月	三一〇
一九四四年四月	三一〇
一九四四年五月	三一〇
一九四四年六月	三一〇
一九四四年七月	三一〇
一九四四年八月	三一〇
一九四四年九月	三一〇
一九四四年十月	三一〇
一九四四年十一月	三一〇
一九四四年十二月	三一〇
一九四五年一月	三一〇
一九四五年二月	三一〇
一九四五年三月	三一〇
一九四五年四月	三一〇
一九四五年五月	三一〇
一九四五年六月	三一〇
一九四五年七月	三一〇
一九四五年八月	三一〇
一九四五年九月	三一〇
一九四五年十月	三一〇
一九四五年十一月	三一〇
一九四五年十二月	三一〇
一九四六年一月	三一〇
一九四六年二月	三一〇
一九四六年三月	三一〇
一九四六年四月	三一〇
一九四六年五月	三一〇
一九四六年六月	三一〇
一九四六年七月	三一〇
一九四六年八月	三一〇
一九四六年九月	三一〇
一九四六年十月	三一〇
一九四六年十一月	三一〇
一九四六年十二月	三一〇
一九四七年一月	三一〇
一九四七年二月	三一〇
一九四七年三月	三一〇
一九四七年四月	三一〇
一九四七年五月	三一〇
一九四七年六月	三一〇
一九四七年七月	三一〇
一九四七年八月	三一〇
一九四七年九月	三一〇
一九四七年十月	三一〇
一九四七年十一月	三一〇
一九四七年十二月	三一〇
一九四八年一月	三一〇
一九四八年二月	三一〇
一九四八年三月	三一〇
一九四八年四月	三一〇
一九四八年五月	三一〇
一九四八年六月	三一〇
一九四八年七月	三一〇
一九四八年八月	三一〇
一九四八年九月	三一〇
一九四八年十月	三一〇
一九四八年十一月	三一〇
一九四八年十二月	三一〇
一九四九年一月	三一〇
一九四九年二月	三一〇
一九四九年三月	三一〇
一九四九年四月	三一〇
一九四九年五月	三一〇
一九四九年六月	三一〇
一九四九年七月	三一〇
一九四九年八月	三一〇
一九四九年九月	三一〇
一九四九年十月	三一〇
一九四九年十一月	三一〇
一九四九年十二月	三一〇
一九五〇年一月	三一〇
一九五〇年二月	三一〇
一九五〇年三月	三一〇
一九五〇年四月	三一〇
一九五〇年五月	三一〇
一九五〇年六月	三一〇
一九五〇年七月	三一〇
一九五〇年八月	三一〇
一九五〇年九月	三一〇
一九五〇年十月	三一〇
一九五〇年十一月	三一〇
一九五〇年十二月	三一〇
一九五一年一月	三一〇
一九五一年二月	三一〇
一九五一年三月	三一〇
一九五一年四月	三一〇
一九五一年五月	三一〇
一九五一年六月	三一〇
一九五一年七月	三一〇
一九五一年八月	三一〇
一九五一年九月	三一〇
一九五一年十月	三一〇
一九五一年十一月	三一〇
一九五一年十二月	三一〇
一九五二年一月	三一〇
一九五二年二月	三一〇
一九五二年三月	三一〇
一九五二年四月	三一〇
一九五二年五月	三一〇
一九五二年六月	三一〇
一九五二年七月	三一〇
一九五二年八月	三一〇
一九五二年九月	三一〇
一九五二年十月	三一〇
一九五二年十一月	三一〇
一九五二年十二月	三一〇
一九五三年一月	三一〇
一九五三年二月	三一〇
一九五三年三月	三一〇
一九五三年四月	三一〇
一九五三年五月	三一〇
一九五三年六月	三一〇
一九五三年七月	三一〇
一九五三年八月	三一〇
一九五三年九月	三一〇
一九五三年十月	三一〇
一九五三年十一月	三一〇
一九五三年十二月	三一〇
一九五四年一月	三一〇
一九五四年二月	三一〇
一九五四年三月	三一〇
一九五四年四月	三一〇
一九五四年五月	三一〇
一九五四年六月	三一〇
一九五四年七月	三一〇
一九五四年八月	三一〇
一九五四年九月	三一〇
一九五四年十月	三一〇
一九五四年十一月	三一〇
一九五四年十二月	三一〇
一九五五年一月	三一〇
一九五五年二月	三一〇
一九五五年三月	三一〇
一九五五年四月	三一〇
一九五五年五月	三一〇
一九五五年六月	三一〇
一九五五年七月	三一〇
一九五五年八月	三一〇

### 棉花 綿糸布

#### 米國棉花市況

ニューヨーク 三月廿九日(金)

最近市場に好材料が現はれても春限月の相場二十一セント以上にはあまり需要が出ず買持筋はぼつ／＼嫌気がさして手仕舞ひを出してゐた所へ株式市場の暴落があつたのでこの手仕舞ひは一段と増加した。尤も相場が先頃の高値から一セント近く下押しした所では實需筋及び空賣筋の買ひが出てゐる市場はその後依然然神經過敏ながら底意は漸次回復しつゝある。

古棉の需給關係及び新棉の形勢に關する當業者の觀測に變化を來たさしめるやうな材料は今週は現はれなかつた。權威ある某統計家の豫想によると今季末の世界米棉持越高は僅かに四百二十五萬俵で昨年の五百十二萬俵に比べ八十七萬俵の減少を示すならん。

産地の天候は幾分不定であるが準備耕作はそれに關係なく進捗を見せてゐる。一部では次の如く信じてゐる。即ち相場が平均二十セント或はそれ以下であれば來季の世界米棉消費高は千五百二十五萬俵乃至千五百五十萬俵に上らんと

#### 米國棉花統計

出 高	一、一〇五	一、一〇五	一、一〇五
輸出高	六、七五五	五、八四四	六、二四五
内 本	一、〇五五	七、五	一、二七
支 那	一、一〇五	一、一〇五	一、一〇五

### 紐育綿絲相場

三月廿六日(火)

二〇手單糸 一封度	三三セント
四〇手二合熱同	四九セント
六〇手同	五七セント

#### 英國棉花市況

リヴァプール 三月三十日(土)

今週のリヴァプール棉花相場に於ては現物の取引は概して閑散である。定期市場は從來ニューヨーク株式の動搖には全然無關心であつた。しかし今週は若干これが影響を受けて神經過敏の状態を呈した。尤も週末の氣配は休日控へなるに拘らず底堅くなつてゐる。エジプト棉は主として米棉に連れて動いた。

#### 埃及棉花統計

入 高	七、〇七	七、〇七	七、〇七
輸出高	五、〇六	四、二〇	四、二〇
在 荷高	三、二一	二、八〇	二、八〇

#### 英國綿絲布市況

マンチエスター 三月廿七日(水)

入 高	七、〇七	七、〇七	七、〇七
輸出高	五、〇六	四、二〇	四、二〇
在 荷高	三、二一	二、八〇	二、八〇

#### 大輸出組合計畫

マンチエスター 三月廿八日(木)  
昨年十一月十六日支那市場回復の目的を以て設立された東洋織物組合がその後着々好成绩を挙げ、日本の有力な競争にも拘らず既に今日までに支那へ五十萬匹の綿布を賣つた。これに刺戟されて今回マンチエスターの綿布輸出業者間にランカシア製品の海外に於ける大規模共同販賣計畫が立てられてゐる。なほその取扱品は現在海外に賣出されてゐるランカシア製品との競争を避けるため或る特殊の綿布に限るといふことになるであらう。

### 上海綿絲相場

華商紗布交易所大引(支那系右一六手)

三月廿五日(月)	一六兩
廿六日(火)	一六兩
廿七日(水)	一六兩
廿八日(木)	一六兩
廿九日(金)	一六兩
三十日(土)	一六兩

#### 上海の日本系暴騰

上海に於ける日本綿糸は本日三十兩暴騰、これに對し支那綿糸は三十兩暴落した。紗布交易所は清算不可能に陥り、その爲め未だ場が立たない。

#### 華豐紡績の工場閉鎖

上海 三月廿五日(月)  
日華紡績經營の在吳淞華豐紡績は支那人職工の罷業に對抗し愈々廿四日工場閉鎖を斷行した。なほ會社側は不穩職工の暴舉取締方を公安局に上申したが公安局は誠意取締りに當るべきを約し目下の所不穩の形勢はない。

#### 孟買綿絲布相場

三月廿九日(金)	一八兩
三月三十日(土)	一八兩
三月三十一日(日)	一八兩

#### 孟買の棉花火事

昨夜當地シウリ棉花置場に火災起り價格約九萬ポンドの棉花が焼失した。

### 倫敦生絲相場

三月廿七日(水)

上海七里經絲(再練絲)	一四志
廣東新式經絲(同)	一四志
リヨン經絲(鳥印)	一三志
日本機械糸(飛切)	一三志
同 細	一三志

#### 英國羊毛市況

アラッドフォード 三月廿八日(木)  
△トツプ 原料羊毛の駝りにつれトツプ製造業者の腰は強くなつてゐる。然し商内は餘り見直さないうトツプの相場は左の通りで前週と變らない。

#### 米國生糸市況

ニューヨーク 三月廿八日(木)  
△生糸 相場は下落歩調を辿つたが、商内は過去二、三日間可成り多量に出來た。最近絹織工場が製産を増加したため工場の生糸手持は非常に減少してゐる。従つて絹業界は一般に樂觀人氣が横溢してゐる。廣東生糸は以前程活潑でな

#### シド羊毛競賣成績

三月 賣出高	賣上高
廿五日(月) 二、七〇(主にグッド)	九割三分
廿六日(火) 二、二〇(主にアベ)	八割九分
三月 賣出高	賣上高
廿五日(月) 三、五五	三、五五
廿六日(火) 三、五五	三、五五

○世界人絹生産高

(在漢堡山路總領事代理二月七日附報告)
一九二八年の世界人絹生産高は一億六千九百萬キログラムであるこれは前年の一億三千五百萬キログラムに比し三千四百萬キログラム即ち二十五パーセントの増加である。昨年の人絹生産高を國別に示す左の通りである。

Table with columns for country (e.g., America, France, Italy), production volume in kilograms, and year (1927 vs 1928).

▲フランス

Table listing French silk producers such as Societe Nationale, Rhodiaseta, and Soie de Valenciennes with their respective production volumes.

▲オランダ

Table listing Dutch silk producers like Enka, Brada, and Tubize with their production volumes.

▲ベルギー

Table listing Belgian silk producers such as Obourg-Textiles and Belges-Gruppe with their production volumes.

▲スイス

Table listing Swiss silk producers like Viscose Suisse and Emmenfruck with their production volumes.

▲ドイツ

Table listing German silk producers such as Teikoku Art Silk and Asahi Silk Weaving with their production volumes.

▲アメリカ

Table listing American silk producers like Viscose Co., Du Pont Rayon Co., and Tubize Art Silk Co. with their production volumes.



英國油脂市況

ロンドン 三月三十日(土)
△亞麻仁及亞麻仁油 何れも開散
△菜種 鈍状。
△満洲大豆及大豆油 極めて開散
△ロンドン大豆油相場
(東洋品バルク積、百十二封度に付)
三月廿五日(月) 三四月積賣手 二九七五

△満洲大豆(トロンに付)

Table showing market prices for Manchurian soybeans in various months (March, April, etc.) and locations.

紐育植物油相場

Table showing market prices for New York vegetable oils like soybean oil, rapeseed oil, etc.

○アメリカの石油減産決議

アメリカ石油協合理事會は本日アメリカ石油業の減産案、即ち生産額を昨年の平均額まで縮小する案を満場一致で可決した。その内容は左の通りである。
一、アメリカ内に於ける石油生産額を一日に付十七萬バレル方減少せしめること。
一、メキシコ、南米その他西半球に於けるロイヤル・ダッチ系の油田にも減産を行ふこと。
一、重大なる世界的生産過剰問題を研究するため常設機關を設置すること。

大連二品出來高

Table showing market prices for Dalian commodities like soybeans and oil.

哈爾濱豆粕相場

Table showing market prices for Harbin soybean meal.

米國小麥市況

シカゴ 三月三十日(土)
なほこれと同時にカリフォルニアの石油業者も一日の平均生産額に少く共十三萬八千バレル方の減産を行ふべき旨決議した。
(備考) アメリカの石油生産は一日約二百六十萬バレル、内カリフォルニアは約七十五萬バレルである。なほ今回石油減産會議出席者はロイヤル・ダッチ石油會社社長、アムステルダム石油會社社長、スタンダード石油會社社長等、合衆國石油産額七分、海外八割八分を代表する會社である。

相場は初め手仕舞嵩みに急落した。これは金利高につれて株式が大動搖を演じたので小麥を手仕舞つて株式を買ひ支へんとしたためらしい。又カンサス、オクラホマその他南西部諸州の各所に潤雨があつた事も軟材となつた。

相場はその後引戻し氣勢を見せられてゐる。これは一部分仕手關係によるものであるが主なる原因は輸出需要の見直しにある。然しアメリカ小麥の輸出余力は頗る巨額に上るらしく目下の見積りでは約二億五千萬ブツセル程はありさうである。一方アメリカ内地の出廻高も既に未曾有の多額に上つてゐるのである。

上海穀相場

Table showing market prices for Shanghai grain commodities.

英國小麥市況

リヴァプール 三月三十日(土)
今週のリヴァプール小麥市況は極めて鈍状である。

外國米相場

ラングレン 三月廿五日(月)
△ラングレン米(S.O.品一擔建)
F.O.B. 三月積 ハルビーバーアンナ
同 四月積 ハルビーバーアンナ
對日爲替(電信銀行賣百圓に付) 一三三ルビーバー

